

【基本方針】

「安心・安全・安堵」 ほっとするデイサービス

【目標】

- ① 一日あたりの月間平均利用者数 33 名以上を早期達成
- ② ご利用者の個々の充実したレクリエーションを目指す
- ③ 一人一人の意識の向上と職員間の連携
- ④ ご家族との太いパイプ作りをする

【実践報告】

- ① 一日あたりの月間平均利用者数 33 名以上を早期達成
 - ・ 1 日平均利用者数は、上限 35 名程度を推移しているため、目標である 40 名には及ばない結果となる。
 - ・ 各事業書への営業等不十分であり、利用状況報告書等の連絡遅滞があるため、改善の必要性がある。
 - ・ 既存或いは新規のご利用者への細やかな対応を心がけていく事は各スタッフ意識的に行えているが、迅速な対応等相談役職の努力及び配慮が必要である
 - ・ 各スタッフに対して数字を公表する機会が少なく、稼働率や収入状況への意識付が不十分であった。

年月	登録者平均	利用者平均	出席率	稼働率	年累計
4	32.3	29.4	91%	73%	29
5	30.8	27.5	89%	69%	28
6	32.2	28.4	88%	71%	28
7	32.1	28.9	90%	72%	28
8	30.7	27.0	88%	67%	28
9	30.3	26.9	88%	67%	28
10	30.2	26.9	89%	67%	27
11	32.4	28.8	88%	72%	28
12	32.3	29.1	90%	73%	28
1	32.5	28.4	87%	71%	28
2	32.3	28.0	86%	70%	28
3	30.4	23.0	75%	57%	27
年間	31.5	27.7	87%	69%	28

② ご利用者の個々の充実したレクリエーションを目指す

- ・ニーズの把握を行うための日々のコミュニケーションに努力した。社会的な要因等を考察するため、相談役職の外部連携を強化する必要がある。
- ・行事や食事内容等厨房との連携により、季節感等は十分に味わっていただけた。
- ・継続的な活動としては、カレンダー作り等積極的に行えた。その他多彩な活動を考案する必要がある。
- ・行事の際には、演劇等職員がご利用者を楽しませるといった心構えにて、企画運営が行えていた。

③ 一人一人の意識の向上と職員間の連携

- ・新人職員への指導は不十分である事が多くある。理由としては、在籍職員数の絶対数が少なく、新人職員への関わりを十分にとれない事にある。今後スケジュールオペレート、研修資料等紙ベースでの対応も考案していく必要がある。
- ・スタッフ在籍人数からか余裕を持って仕事する事が困難であった。日常注意し合える環境やチームワークを向上させていく必要がある。
- ・勉強会等を行う機会を増やすことにより、自己研鑽意欲、基本的な知識の向上に繋がった。統一した介護を行えるよう、日々の朝礼や終礼を実施する事を今後も継続していく必要がある。

④ ご家族との交流を深く持つ

- ・口頭、文章等方法には囚われず、迅速な報告、連絡、相談体制を整備する必要がある。日常よりの接遇技術を向上させる事により、家族間交流等積極的に行いたい。